

タイトル「**2023年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS3304		
科目名	ドーピング論		
担当教員	中島 理恵,進藤 大典,小沼 直子		
対象学年	4年	開講学期	後期
曜日・時限	木 2		
講義室	1501	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門科目		
科目中分類	専門応用		
科目小分類	専門基礎		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 D P 1－E 学識・専門技能 スポーツ生理学分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 D P 3－G 状況把握力・判断力 自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 E 1 学識と専門技能（75%） G 1 状況把握（25%）		
教員の実務経験	担当教員の健康運動指導士、健康科学専門家、およびスポーツファーマシストとしての経験から、教科書や文献を読むだけでは得られない知識や体験談を交えながら、現実的な視点で勧めていきます。（全回）		
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	本講義ではドーピングについて総合的に学ぶことを目的とします。ドーピングのルール・規制に限らず、ドーピングチェックの方法、薬物の種類などを実際に起こった事例を基に、資料・視聴覚教材等を用いて説明します。特に最新のドーピング事情を扱い、アスリートとしてだけでなく将来指導者になった際にドーピングについての正しい指導・教育ができる人材の育成を目的とします。授業形態は講義形式です。なお、対応するコンピテンスに基づいた効果的な授業方法として、または各授業を補完・代替するため、オンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード ドーピング、WADA、JADA、アンチ・ドーピング活動		
授業の趣旨	■副題 なぜドーピング防止に取り組まなければならないのかを理解するとともに、国内外のドーピング防止の動向と組織について学修します。 ■授業の目的 ドーピングコントロールの全体像とドーピング検査の具体的な手順について理解を深め、スポーツ指導者はどのように対応すべきかを説明できるようになることを目的とします。 ■授業のポイント アンチ・ドーピングについてWADAおよびJADAのホームページを確認しておくことが重要です。		
総合到達目標	■スポーツの価値とドーピング防止に関する理解を深めるために、ドーピングとはどういうことか、ドーピングは何故いけないのかについて学び、ドーピング規則違反について正しく修得		

	し、他の競技者に対して伝えることができるようになる。 ・スポーツの価値、ドーピングの歴史、ドーピングとは何か、なぜドーピングはいけなののかについて説明できる。(第1～2回) ・世界ドーピング防止機構、日本アンチ・ドーピング機構、ドーピングコントロールについて説明できる。(第3～4回) ・ドーピング検査の実際、TUE、うっかりドーピングについて説明できる。(第4～5回) ・スポーツ指導者としての役割について説明できる。(第6～8回) ・競技力の向上とドーピングとの関連について説明できる。(第9～10回) ・スポーツ界におけるジェンダー課題とドーピング課題との関連について説明できる。(11～12回) ・禁止薬物と使用可能薬物の違いについて説明できる。(第13～15回)																
成績評価方法	■レポート(70%)：適用ルーブリック E1・G1 (評価の観点) 授業内容の理解度を図ります。 (フィードバック方法) 授業時間中に解説を行います。 ■リアクションペーパー(30%)：適用ルーブリック E1・G1 (評価の観点) 授業の内容を踏まえて理論立てて明確に説明できるかを評価します。 (フィードバック方法) 後日個別に対応します。																
履修条件	特にありません。																
履修上の注意点	特にありません。																
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ ドーピングとは何か・ドーピング防止の歴史的背景 ②授業概要 ドーピング防止の考え方とその歴史的な背景について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ スポーツの精神・価値 ②授業概要 スポーツの精神や固有の価値について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) スポーツとは何か、新聞、雑誌あるいはインターネットで調べておくこと。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ アンチ・ドーピング活動を主導する組織 ②授業概要 アンチ・ドーピングに関連する組織について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> ①授業テーマ アンチ・ドーピング規定 ②授業概要 アンチ・ドーピング規定や治療使用特例(TUE)について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】 </td></tr> <tr> <td>5</td><td> ①授業テーマ ドーピング検査の種類と検査方法 ②授業概要 ドーピング検査の種類と検査方法について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】 </td></tr> <tr> <td>6</td><td> ①授業テーマ アンチ・ドーピングに関わる人々 ②授業概要 アンチ・ドーピングに関わる人々の位置づけや役割について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】 </td></tr> <tr> <td>7</td><td> ①授業テーマ アンチ・ドーピング教育について ②授業概要 アンチ・ドーピング活動の中心ともいえるアンチ・ドーピング教育について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ドーピングとは何か・ドーピング防止の歴史的背景 ②授業概要 ドーピング防止の考え方とその歴史的な背景について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】	2	①授業テーマ スポーツの精神・価値 ②授業概要 スポーツの精神や固有の価値について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) スポーツとは何か、新聞、雑誌あるいはインターネットで調べておくこと。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】	3	①授業テーマ アンチ・ドーピング活動を主導する組織 ②授業概要 アンチ・ドーピングに関連する組織について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】	4	①授業テーマ アンチ・ドーピング規定 ②授業概要 アンチ・ドーピング規定や治療使用特例(TUE)について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】	5	①授業テーマ ドーピング検査の種類と検査方法 ②授業概要 ドーピング検査の種類と検査方法について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】	6	①授業テーマ アンチ・ドーピングに関わる人々 ②授業概要 アンチ・ドーピングに関わる人々の位置づけや役割について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】	7	①授業テーマ アンチ・ドーピング教育について ②授業概要 アンチ・ドーピング活動の中心ともいえるアンチ・ドーピング教育について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。
回	内容																
1	①授業テーマ ドーピングとは何か・ドーピング防止の歴史的背景 ②授業概要 ドーピング防止の考え方とその歴史的な背景について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】																
2	①授業テーマ スポーツの精神・価値 ②授業概要 スポーツの精神や固有の価値について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) スポーツとは何か、新聞、雑誌あるいはインターネットで調べておくこと。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】																
3	①授業テーマ アンチ・ドーピング活動を主導する組織 ②授業概要 アンチ・ドーピングに関連する組織について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】																
4	①授業テーマ アンチ・ドーピング規定 ②授業概要 アンチ・ドーピング規定や治療使用特例(TUE)について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】																
5	①授業テーマ ドーピング検査の種類と検査方法 ②授業概要 ドーピング検査の種類と検査方法について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】																
6	①授業テーマ アンチ・ドーピングに関わる人々 ②授業概要 アンチ・ドーピングに関わる人々の位置づけや役割について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】																
7	①授業テーマ アンチ・ドーピング教育について ②授業概要 アンチ・ドーピング活動の中心ともいえるアンチ・ドーピング教育について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。																

	④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】
8	①授業テーマ スポーツ指導者のドーピングコントロールにおける役割について ②授業概要 ドーピングについてスポーツ指導者の立場からどのようなことに気をつけ、選手と向き合うべきかを学び、説明できる(E1、G1)。また、禁止薬物に手を染めてしまう、そのような行動を起こしてしまう要因について把握する(E1、G1)。 ③予習(120分) スポーツ指導者のドーピングコントロールにおける役割について、自分の考えをまとめておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】
9	①授業テーマ 競技力向上とドーピング ②授業概要 競技力向上を目指す、どうしても何かの助け（例えば、ドーピング行為）を期待してしまう。そこで、しっかりとしたトレーニング計画をたて、ケガをしないような対策を講じれば、競技力は向上するということを学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】
10	①授業テーマ 睡眠と競技力向上について ②授業概要 睡眠と競技力向上は関係ないと思っている人が大半だと思う。そこで、睡眠と競技力向上には密接な関連性があることを理解し、睡眠の重要性について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 睡眠について、新聞、雑誌あるいはインターネットで調べておくこと。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：進藤 大典】
11	①授業テーマ アスリートとホルモン療法 ②授業概要 スポーツ界におけるジェンダーの課題を踏まえて、ホルモン療法と禁止薬物との関係について理解する (E1、G1)。 ③予習(120分) ホルモン療法の概要、目的について調べておく。 ④復習(120分) 配布資料および 講義内容を確認し、ホルモン療法とドーピングの関係について自分なりにまとめておく。 【担当教員：小沼 直子】
12	①授業テーマ 女性アスリートの健康問題 ②授業概要 女性アスリートの健康問題を踏まえて、禁止薬物との関係について理解する (E1、G1)。 ③予習(120分) 前回配布資料を再度確認し、生物学的な性差について調べておく。 ④復習(120分) 配布資料および講義内容を確認し、女性アスリートの健康問題とドーピングの関係について自分なりにまとめておく。 【担当教員：小沼 直子】
13	①授業テーマ WADA禁止表とGlobal DRO ②授業概要 担当教員のスポーツファーマシストとしての経験に基づいた講義を踏まえて、WADA禁止表とGlobal DROについて、実務経験に基づいた実際例を踏まえて理解する(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：中島 理恵】
14	①授業テーマ 禁止薬物と使用可能薬物 1 ②授業概要 担当教員のスポーツファーマシストとしての経験に基づいた講義を踏まえて、禁止薬物と使用可能薬物について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：中島 理恵】
15	①授業テーマ 禁止薬物と使用可能薬物 2 ②授業概要 担当教員のスポーツファーマシストとしての経験に基づいた講義を踏まえて、禁止薬物と使用可能薬物について学び、説明できる(E1、G1)。 ③予習(120分) 教科書を通読しておく。 ④復習(120分) 講義内容を整理してまとめておく。 【担当教員：中島 理恵】
関連科目	スポーツ医学の基礎 (SSCS2310)、機能解剖学の基礎 (SSCS2311)
教科書	(書 名) 実践に向けたスポーツ科学の基礎・応用 (著 者 名) 布袋屋浩, 中島理恵, 加藤幸真

	(出版社名) ポラーノ出版 (定 価) 2,300円 + 税
参考書・参考URL	Global DRO https://www.globaldro.com/home/index?changelang=ja-jp
連絡先・オフィスアワー	■連絡先：開講時に告知します。 ■オフィスアワー：木曜2限 それ以外の時間については開講時に告知する連絡先にメール等でアポイントをとれば対応します。
研究比率	

